

平成28年度第1回横浜市入札等監視委員会の議事概要

【日 時】平成28年4月19日（火） 午後1時30分から4時30分まで

【場 所】関内駅前第二ビル6G会議室

【出席委員】村上政博委員長、青柳由香委員、清水規廣委員、中道 徹委員

【議 題】

1 委員長の選出等について

- (1) 委員長の選出
- (2) 委員長職務代理者の選出

2 審議事項

- | | |
|----------------------------------|----|
| (1) 一般競争入札（WTO）（総合評価落札方式）に係る抽出案件 | 1件 |
| (2) 一般競争入札（WTO）に係る抽出案件 | 1件 |
| (3) 一般競争入札（条件付）（総合評価落札方式）に係る抽出案件 | 1件 |
| (4) 一般競争入札（条件付）に係る抽出案件 | 2件 |
| (5) 指名競争入札に係る抽出案件 | 1件 |
| (6) 随意契約に係る抽出案件 | 2件 |

3 報告事項

- (1) 指名停止等措置の状況について
- (2) 談合情報対応状況について
- (3) 入札及び契約手続の運用状況について
- (4) 平成28年度入札・契約制度の見直しについて

【議事内容】

審議事項に関する利害関係の確認

審議事項に関する利害関係の有無の確認をした結果、利害関係の申し出はなかった。

議題1 委員長の選出等について

委員の互選により、村上政博委員を委員長に選出。また、舟橋和幸委員を委員長職務代理者に指名。

議題2－(1) 一般競争入札(WTO) (総合評価落札方式)に係る抽出案件1件についての審議

抽出案件：「横浜市市庁舎移転新築工事」

事務局：抽出理由の説明。

「今までに事例のない設計と施工を一括で発注する「デザインビルド方式」を採用した「高度技術提案（設計・施工一括）型総合評価落札方式」の入札であるため。」

本市：抽出案件について説明。

委員：「設計・施工一括発注方式を採用した理由は何か。また、今後この方式を採用する場合の基準はあるのか。」

本市：「できるだけ早く新市庁舎を整備することにより現在支払っている民間ビルの賃借料の負担を抑えること、また、本庁舎としての安全性を重視した建物、にぎわい創出空間の建築計画等も含め、設計と一体で整備することが好ましいこと、などの理由でこの方式を採用しました。

また、今回は新市庁舎整備という非常に特殊な案件で例外的にこの方式を採用しており、今後発生する他の工事でこの方式を採用するかどうかについての基準は設けておりません。」

委員：「施工監理はどのように行うのか。」

本市：「一般的には設計と施工は別の事業者であり、設計した事業者が施工監理をしますが、今回は設計と施工が一体であるため、設計・施工を行う事業者が施工監理も行います。」

委員：「落札した事業者と、入札金額が最も安かった事業者とでは3億円の差があるが、技術評価はどのように行っているか。」

本市：「技術提案については、外部の委員会において審議していただいております、評価項目を決定する際にも同委員会で審議しました。」

委員：説明を了承。

議題2－(2) 一般競争入札(WTO)に係る抽出案件1件についての審議

抽出案件：「大江橋シールドトンネル補修工事」

事務局：抽出理由の説明。

「WTO対象工事のうち、入札参加者が1者で落札率が最も高かったため。」

本市：抽出案件について説明。

委員：「入札参加者が1者だった理由は何だと考えられるか。」

本市：「本工事は地下鉄のトンネルを補修するもので、地下鉄が運行していない夜間に工事を行うため、事業者が入札参加に消極的になる傾向があると考えられます。」

委員：説明を了承。

議題2－(3) 一般競争入札(条件付)(総合評価)に係る抽出案件1件についての審議

抽出案件：「神奈川処理区南幸地区下水道再整備工事(その5)」

事務局：抽出理由の説明。

「総合評価案件のうち、入札参加者が1者で落札率が高かったため。」

本市：抽出案件について説明。

委員：「本工事についても入札参加者が1者のみだが、入札参加資格を市内企業に限定せず準市内も含めるなど、参加条件を広げることによって入札参加が増えるのではないか。」

本市：「本市では横浜市中心企業振興基本条例の趣旨に沿って、市内企業への優先発注を行っております。本工事では、入札参加資格の設定の際、市内企業限定にしても入

札参加者が17JVあると想定されたことから競争性は確保できると判断してこの資格を設定しました。

ただ、年度の後半を中心に技術者不足などにより入札参加者が少ない案件も出てきております。今後も基本的に市内企業への優先発注を続けていきますが、入札参加資格を市内企業に限定することによって入札参加者が限られたり、不調に終わるような案件については、準市内企業まで入札参加条件を広げるなどの検討をします。」

委員：説明を了承。

議題2－(4) 一般競争入札(条件付)に係る抽出案件2件についての審議

抽出案件：1 「南本牧ふ頭第5ブロック廃棄物最終処分場(仮称)浮き栈橋設置工事」
2 「あざみ野駅仮眠室ほか改修工事(建築工事)」

事務局：抽出理由の説明。

- 1 南本牧ふ頭第5ブロック廃棄物最終処分場(仮称)浮き栈橋設置工事
「特殊な施工実績を求めた工事で、入札参加者が1者のみだったため。」
- 2 あざみ野駅仮眠室ほか改修工事(建築工事)
「不調再発注が続き、4回目の入札で落札された案件であるため。」

本市：抽出案件について説明。

委員：「「あざみ野駅仮眠室ほか改修工事(建築工事)」について、これまでどのような経緯で入札不調が続いたのか。」

本市：「過去3回の入札不調についてですが、本件工事は、予定価格1億3,800万円で、格付等級Aランク工事として発注しています。1回目は平成27年6月5日に開札し、参加者がいませんでした。2回目は同年9月17日に開札し、3者応札がありましたが、全て予定価格を超えていました。3回目は同年12月4日に開札しましたが、参加者がなく不調となりました。

そこで、4回目の発注の際は、駅のタイル補修工事などを外して仮眠室改修工事だけに絞るように工事内容を見直したところ、予定価格が9,253万円となったため、格付等級Bランクの工事として発注し、落札となりました。」

委員：「「南本牧ふ頭第5ブロック廃棄物最終処分場(仮称)浮き栈橋設置工事」について、入札方式別発注工事総括表(様式1)の16頁に載っている港湾関係の入札6件のうち、5件が入札参加者が1者のみ、残りの1件は入札参加者が2者となっている。どのような原因があると考えられるか。」

本市：「本市以外にも港湾工事の発注時期が重なっており、技術者が不足していることが原因だと考えられます。」

委員：説明を了承。

議題 2 - (5) 指名競争入札に係る抽出案件 1 件についての審議

抽出案件：「都筑区茅ヶ崎貝塚橋伸縮装置補修工事」

事務局：抽出理由の説明。

「今回の審議対象案件で唯一の指名競争案件であるため。」

本市：抽出案件について説明。

委員：「予定価格の公表時期はどのように決まっているか。」

本市：「本市では原則として予定価格は事後公表としておりますが、工種ごとに予定価格の金額によっては事前公表をしております。ほ装、造園、電気及び管の 4 工種では予定価格 5,000 万以上の案件は事後公表、5,000 万未満の場合は事前公表です。それ以外の工種については、予定価格 1 億円以上が事後公表、1 億円未満の案件は事前公表です。」

委員：説明を了承。

議題 2 - (6) 随意契約に係る抽出案件 2 件についての審議

抽出案件：「南部処理区大岡川右岸雨水幹線下水道整備工事（その 4）」
「横浜市営地下鉄関内駅改良工事（エスカレーター更新工事）」

事務局：抽出理由の説明。

- 1 南部処理区大岡川右岸雨水幹線下水道整備工事（その 4）
「継続工事であるが比較的大規模な案件であるため」
- 2 横浜市営地下鉄関内駅改良工事（エスカレーター更新工事）
「特殊な設備に係る随意契約であるため」

本市：抽出案件について説明。

委員：特に質問なく説明を了承。

議題 3 - (1) 指名停止等措置の状況について

本市より、「指名停止等措置の状況」について報告。

委員：報告を了解。

議題 3-(2) 談合情報対応状況について

本市より、「談合情報対応状況」について報告。

委員：報告を了解。

議題 3-(3) 入札及び契約手続の運用状況について

本市より、「入札及び契約手続きの運用状況」について報告。

委員：報告を了解。

議題 3-(4) 平成28 年度入札・契約制度の見直しについて

本市より、「平成28 年度入札・契約制度の見直し」について報告。

委員：報告を了解。

【まとめ】

抽出した案件について審議を行った結果、適切に入札及び契約手続等が行われておりました。